

アプリケーション エラー「shared/VTLStatus.py」の意味

目次

[はじめに](#)

[アプリケーション エラー「shared/VTLStatus.py」の意味](#)

[関連情報](#)

概要

このドキュメントでは、「shared/VTLStatus.py」アプリケーション エラーについて説明します。

アプリケーション エラー「shared/VTLStatus.py」の意味

Cisco E メール セキュリティ アプライアンス (ESA) では、この問題に関連するアラート テキストの主立ったものとして、次の 2 種類があります。

```
An application fault occurred:  
( 'shared/VTLStatus.py getVTLstatus|42', "<type  
'exceptions.UnboundLocalError'>", "local variable 'fp' referenced  
before assignment", '[shared/VTLStatus.py getVTLstatus|42]')
```

```
An application fault occurred:  
( 'shared/VTLStatus.py getVTLstatus|37', "<type  
'exceptions.UnboundLocalError'>", "local variable 'vtl_score_pattern'  
referenced before assignment", '[shared/VTLStatus.py getVTLstatus|37]')
```

このアプリケーション エラーは、ウイルス アウトブレイク フィルタのステータスのグラフィカル 表現だけに影響する一時的な問題です。このアラートは、アプライアンスで頻繁に実行される プロセスに関連して発行されます。このため、複数のアラートを受信することがありますが、この問題は ESA のパフォーマンスには影響しないため、無視しても安全上の問題はありません。

ESA でサポートされている最新バージョンの Async OS が稼動していることを確認するようお勧めします。

関連情報

- [Cisco 電子メール セキュリティ アプライアンス - エンド ユーザ ガイド](#)
- [テクニカル サポートとドキュメント - Cisco Systems](#)